

令和5年度 長野市立長野中学校の適性検査問題の作成方針

1 出題の基本方針

- (1) 小学校学習指導要領を基に、思考力や判断力、表現力等、小学校の学習で身に付けた総合的な力をみるとともに、広い視野や自分の考え方をもちて学習することへの適性をみる。
- (2) 社会や身近な地域、生活の中にある事象や課題について、自分の経験や知識で分析し、身の回りの環境や社会に対して積極的に働きかけていくことへの適性をみる。
- (3) 身近な事象について視点を定めて考察し、考えたことや自分の意見を、筋道を立ててわかりやすく説明する力をみる。
- (4) 与えられた文章や資料から、課題となる条件を読み取り、自分の考えや感じたことを表現する力をみる。

2 問題の構成及び主なねらい

【適性検査】(50分)

【問 1】 一日の太陽の動きや日なたと日かげと温度関係を日常生活と関連させて考える過程で、実験道具を正しく扱う技能や測定結果を正しく読み取り、自然現象について適切に判断する。また、問題を解決するために、条件を整え、自分で実験方法を考えて表現する。

【問 2】 長野市に住む外国人住民に関する資料を正しく読み取る。また、長野市と友好都市、姉妹都市の雨温図を比較しながら、長野市と石家荘市の気温の共通点を読み取って表現する。最後に、交流事業に関わる諸資料を読み取り、異文化理解、国際交流の視点から今後の交流事業のあり方について、自分の考えを説明する。

【問 3】 写真に写った柱の実際の高さを、縮尺を用いて求める。直角二等辺三角形のある図で置き換える辺を判断し、木の高さを求める。また、棒の影の長さや棒の長さの比を利用して木の高さを求める方法を説明するとともに、それぞれのはかり方を統合的に考察し、共通点について説明する。

【問 4】 ペットボトルを使ったレクリエーションを行う上で、インターネットで調べた資料のメモにある漢字の間違いを正しく直したり、全校児童により分かりやすく伝わる説明になるように内容を訂正したりする。また、発表原稿の中で資料を提示する部分を考え、資料の内容や提示の理由を簡潔に説明する。

【作文】(50分)

- (1) 自分のことを相手に伝えるために、自分のよさや自分らしさを漢字で表現して、自己PRシートを作成する。また、書いた漢字の中から特に自分のよさだと思う漢字を2つ選び、選んだ理由を説明する。
- (2) 学年集会で先生や生徒たちが未来について話し合っている会話を参考にして、自分が生活の中で感じていることを基にしながら、どのような10年後の未来を想像するかを説明する。また、その未来で自分のよさや自分らしさを生かしながら、どのように世の中で役立ったり、活躍したりしていきたいかを文章で表現する。